


バイオマス活用アドバイザー プロフィールシート

	【名前】 清水 夏樹
	【現職（所属）】 研究員（京都大学大学院 農学研究科 地域環境科学専攻 農村計画学研究室）
【略歴】 筑波大学 第二学群農林学類卒業 筑波大学大学院 環境科学研究科修了 東京大学大学院 農学生命科学研究科 生物・環境工学専攻 博士後期課程修了 博士(農学) 農村工学研究所にて、日本学術振興会特別研究員・農研機構特別研究員 江戸川大学社会学部ライフデザイン学科非常勤講師（農村地域デザイン論） 2012年4月より現職	
【得意分野】 <ul style="list-style-type: none">・バイオマス賦存・利用実態調査・ワークショップ・セミナー企画運営・バイオマス利活用システムを含む地域計画デザイン・経済評価，環境評価	
【バイオマス利活用に関する取組・一言コメント】 <p>バイオマス賦存量調査やバイオマスタウン構想作成支援，活用計画づくりのためのワークショップ企画運営，セミナー講師など，これまでの主に市町村担当部局のお手伝いをしてきました。</p> <p>バイオマスは地域活性化の一つの手段。地域の中の課題や夢をバイオマスによって解決したり実現したりすることができます。多くの方が「バイオマスを活用してよかった」と思えるような地域全体のデザインとしてのバイオマス利活用を提案していきたいと思っています。</p>	